

《一人ひとりの意思と努力によって、原発のない安全な社会を実現させよう！》

『さようなら原発 1000 万署名』は、2014/02/28 集計 + オンライン署名増加分 = **8,397,476** 人分になっています。1000 万筆達成まで続けられます。脱原発の旗を高く掲げて粘り強く呼びかけましょう。

## 福島原発告訴団の

### 「被害者証言」集会に参加して

小雨降る3月1日(土)。豊島公会堂(東京・池袋)には、貸し切りバス3台で到着した福島からの80人を含む参加者合計約800人。殆んどが高齢者でした。

「福島原発告訴団」は、2012年3月16日結成。東京電力の幹部や国の関係者33人に対して福島原発事故の責任を問い、刑事告訴をしています。告訴人は福島県内から1324人、全国からの告訴・告発人を合わせると14716人。その中からの10名の証言を聴きました。冒頭、告訴団団長の武藤類子さんが、「これだけ沢山の被害者がいるのに、加害責任者がいない。おかしいではないか。今、汚染水の拡大など、状況は更に悪化している。この責任を取る者がいないままで済むのか？」と。

次いで、福島県・中通り地方で長年有機農業に取り組んできた中村さんが、「これまで産地直送方式で築いてきた首都圏の消費者との信頼関係は消えた。福島から、と言うだけで拒否されている。」と、声を震わせる。

「事故は人災。収束どころか現在進行中。子供たちの心の問題、将来の健康問題が心配。事故の結果を背負わされるのは子供たちであり、大人の責任は重い」と。

登壇者が異口同音に訴える悩みは深く重い。警戒区域避難者・県内外への自主避難者たちの経済的困難、家族や近隣との人間関係の困難、生きることへの不安等々、聴く者の心に痛く刺さります。他人事ではない！私達一人ひとりも、例外なくここに深く関わっています。

このたび政府は「エネルギー基本計画」を発表し、「ベースロード」(基底負荷)などという新語を使い始めました。結局は「再稼働ごり押し」のこと。この危険性を一人でも多くの人たちに伝える不断の努力を続けましょう！

## 【3.9 NO NUKES DAY】原発ゼロ☆大統一行動 ～福島を忘れるな！再稼働を許すな！～

3月9日(日) / 会場：日比谷野外音楽堂・国会議事堂周辺

《第一部》13:00～14:00 日比谷野外音楽堂集会登壇者(敬称略)：坂本龍一(音楽家)・名木昭(福島県内の全原発の廃炉を求める会)・鈴木薫(いわき放射能市民測定室たらちね)・早川篤雄(福島原発 避難者訴訟原告団・団長)・中村さくえ(八幡浜・原発から子どもを守る女の会)・石地勝(原発反対福島県民会議) / 14:00～ 請願デモ(日比谷公園出発・国会前へ) 《第二部》15:30～17:00 国会前集会に合流  
主催：首都圏反原発連合・さようなら原発 1000 万人アクション・原発をなくす全国連絡会

## 日本ペンクラブ「子どもの本」委員会《シンポジウム》

「いのちのかたち、生き方のかたち 3・11後の子どもたちの未来」(東京)

3月11日(火) 17:30～19:30(予定) / 会場：青山学院女子短期大学・教室L301(渋谷区渋谷4-4-25・表参道駅5分) ●基調講演・山田真さん・「3・11後の福島の子供たちの現在」とシン

ポジウム / 参加費：500円※要事前申込み・(<http://www.japanpen.or.jp/news/cat98/311.html> からお申し込み下さい) / 主催：(一般社団法人)日本ペンクラブ / 共催：青山学院女子短期大学 / 後援：日本国際児童図書評議会、出版文化産業振興財団 《中学生・高校生・大学生のご参加をお待ちします！》

## 3月15日(土)「フクシマを忘れない！さようなら原発 3.15 脱原発集会」

会場：日比谷・野外音楽堂 / 開場：12:30 / 開演：13:30 ●発言：福島から(武藤類子さん)・呼びかけ人から(内橋克人さん・大江健三郎さん・鎌田慧さん・澤地久枝さん)・アピール(ジャーナリスト・秋山豊寛さん)・被曝労働の報告・原発再稼働の現地報告(福井から)

●14:30・デモ出発(銀座方面) / 主催：『さようなら原発 1000 万人アクション』実行委員会  
問い合わせ先：Tel・03-5289-8224 【事故から3年。福島「今」を知って一緒に考えよう!!】

【後記】私達は、放射能の心配がない安全安心な生活環境を取り戻したいと願う者のグループです。毎月1・11・21日にこのニュースをお届けします。Faxにて集会情報のご投稿をお願いします。